「カムイスキーリンクスリフト利用料金の見直し」に寄せられた御意見と旭川市の考え方

〇意見募集期間　令和６年５月１日（水）から令和６年５月３１日（金）まで
〇意見提出数　　１０件（個人１０件　団体０件）
※御意見につきましては，原則，原文のとおりとしておりますが，一部読みやすくするために要約・修正を行っています。
　また，御意見の内容ごとに整理し，個人情報や個人の事案に関する表現等については，削除や訂正をしております。
※賛否のみを示した御意見や，匿名により提出者を特定できない御意見，本案件に対するものではない御意見のほか，意見未記入のものについては，計上・公表・回答の対象としておりません。

Ｎｏ.	寄せられた御意見	意見に対する市の考え方
１	この度の料金改定は，時代の変化と他施設とのバランスを考えた上で充分理解できる案だと思います。単なる値上げでは無く，２０時間券の新設，市民割などのアイディアは夢のあるプランだと思います。シニア年齢の引き上げについては楽しみにしていた人には少し気の毒にも思いますが。 以下の意見，アイディアについてご検討ください。 １ レディースデイの復活 以前，週一で女性に限り割引きされた日がありました。平日でも若い女性が来場して賑わっていた記憶があります。また若者を呼ぶのにバースデイ割引(日にちのみ)などの割引企画を実施してはいかがでしょう。 ２　市民が連れてきた市外からのゲストに割引を適用 市民割は画期的なアイディアですが，さらに市民一人一人をアンバサダーとしてリンクスに連れてきたゲストに割引を適用する(但し年間３	リフト利用料金の改定に御理解いただき，また利用者増に向けた御提案をいただき誠にありがとうございます。 御意見を参考としながら，指定管理者と新たな割引サービスの新設について検討して参ります。 安全管理につきましては，年に２回，消防や警察等の関係機関と協議しております。新型コロナウイルス感染症が収束し，国内外からの利用者が増えていることから，管理区域外への侵入防止対策等，引き続き関係機関と連携し，安全に利用できるよう取り組んで参ります。

	～5 人の枠とする)。 　この他，今回の料金改定についてのパブリックコメントにはそぐわないかもしれませんが，リンクスの安全管理に対して意見申し上げます。 　昨シーズンより国内外の利用客が増加して賑わうのは良いですが，スキー場の規模から見るとオーバーユースの傾向も感じられます。またモラル等についても少し低下してきたような印象も受けます。ニセコエリアから富良野・大雪エリアへユーザーがシフトしてきていることを実感しています。お金を払う人のニーズに応えるだけでなく，モラルを含めた安全管理意識や体制の構築など早急に取り掛かっていただきたいです。率直に言うとリンクスが他のスキー場と比べて安くて何をしてもいいと思っているユーザーに舐められてはいけません。	
２	リフト乗車料金をいくらに値上げしようとしているかは不明であるが，基本的には値上げに反対である。 　旭川市内スキーヤーの近郊スキー場利用の動向は，サンタプレゼントパークは初心者や家族連れが多く，ぴっぷスキー場は，カムイスキーリンクスに行くには少々距離が遠いと感じるスキーヤーの利用が多い。昔は富良野スキー場をよく利用していたが，リフト乗車料金が非常に高くなったため，今はカムイスキーリンクスに行っているという方が多く見受けられる。 　カムイスキーリンクスリフト乗車料金が他のスキー場と比較すると安いという理由で海外からのスキーヤーが近年目立つようになってきたとともに，本州からのスキーヤーも目立つようになってきているため，これらのスキーヤーの利用を増加させる工夫が必要である。	今回のリフト利用料金の見直しは，昨今の物価高騰に伴う運営費の増額を背景の一つとしております。 　御指摘の市内への経済効果や雇用創出を将来に渡って確保していくためにも，施設維持に向けた料金改定が必要であると考えております。 　また，利用者増に向けた取組の一つとして料金改定により得た財源の一部を利便性や魅力向上に向けた環境整備等に充てることも考えておりますので，何卒御理解いただきますようお願いいたします。

	海外・本州からのスキーヤーはリフト乗車料金のほかに旭川市内のホテル等に落とすお金のことを考えると，旭川市が経営するスキー場はリフト乗車料金のみで経営を考えるのではなく，冬期間の農家の方々の雇用など多角的に考える必要があるのではないか。	
３	リフト料金の値上げについて，事情は理解できます。 しかしながら，昨今，子どものスキー離れの現状を考えますと，リフト料金の値上げはそれを更に進行させることになるのは間違いなく，北海道に住みながらスキーのできない子供が益々増加すると思われます。スキーは子供に限らず，大人も大自然の中での生涯スポーツと言われており，大変健康に良い運動です。 事業者としての事情もわかりますが，この公共性の部分も広く理解いただき，強くリフト料金の値上げをしないでいただきたいものです。是非とも御検討ください。	今回のリフト利用料金の見直しは，昨今の物価高騰に伴う運営費の増額を背景の一つとしております。 こうした中にあっても，子どものスキー離れを考慮し，小学生料金につきましては，大人やシニア料金と比較し，改定率を抑えた料金設定としておりますので，御理解いただきますようお願いいたします。
４	毎シーズンリンクスを利用させていただいています。 今回の値上げについて，比較対象のスキー場はエリア全体が開発され，宿やショッピング等が充実しており，今のリンクスとは環境が違うため再考願います。春になると動いているリフトが限られ，払っている金額分楽しめていない。値上げするとさらに不満です。 値上げすると近郊の子どもたちがますます来ることができなくなるため，スキー人口（未来）の減少が心配です。 値上げすることよりも近郊の人々がもっとリンクスに来たいと思うようなスキー場作りが先だと思います。 リンクスのスキー場は大好きですが，旭川市の子どもたちが親と一緒	カムイスキーリンクスを御利用いただき誠にありがとうございます。 今回のリフト利用料金の見直しは，昨今の物価高騰に伴う運営費の増額を背景の一つとしております。 料金改定により得られた財源を元に，利用者にとってより魅力的で楽しい施設となるよう指定管理者と共に努力して参りますので御理解いただきますようお願いいたします。

	に来るには神居古潭を通らなければならず，母親の運転では不安でサンタプレゼントパークに行く人が多いのが現状です。「遠くても行って楽しいスキー場」にしてからでも値上げは良いのではないでしょうか。	
５	スキー場の値段の比較をコースの長さを参考にしていましたが，それだけでは安易であるように思います。例えば，富良野や札幌国際などのスキー場は，道外や海外のスキーヤーも比較的多く利用している印象があります。一方，リンクスはどうでしょうか。もちろん，一定数はいますが，値段，コースの距離で比較しているスキー場と比べると明らかに少ないと思います。どちらかと言うと，旭川近郊の利用者がリンクスは主ではないでしょうか。そのなかで，例えばコースの長さが同じくらいの富良野と比較して安いので…という説明では到底理解を得られないと思います。 　また，旭川近郊の人でもリンクスは神居古潭が冬は滑って怖いので，それだったらサンタに行く，という話もよく耳にします。その中でも少しでも長いコースを滑りたい，良い雪で滑りたい，という客層がリンクスを利用していると感じています。 　よって，料金設定としては，「富良野＞リンクス＞サンタ」となるような価格設定が適切ではないでしょうか。ただし，経営状態が悪く，価格を上げざるを得ない，という事情がもしあるのであれば，それは数字を示して理解も求める必要があると思います。 　また，本件とは少し趣旨がズレるかもしれませんが，リンクスの経営に貢献しているスキー学校の講師，スタッフさんにはリフト券の割引もしくは無料化は必要だと思います。そうした人たちがいるからリフト券	今回のリフト利用料金の見直しは，昨今の物価高騰に伴う運営費の増額を背景の一つとしております。 　カムイスキーリンクスは，星野リゾートトマム，富良野スキー場と同程度のゲレンデ維持経費が発生していることから，各スキー場のリフト利用料金を参考にしたものです。 　また，スキー学校の講師の方々には，指定管理者が利用料金規定を別に定めており，シーズン券について一般利用者よりも割安な料金としております。

	が売れるというのもあるのに関わらず，リンクスはそうした配慮がないと聞いたことがあります。そこは少し考えるべきなのではないでしょうか。	
６	［質問］ 物価高騰への対応ですが，原油価格，電気料金，人件費高騰によるコスト上昇によりリフト料金の見直しは，理解いたしますが，食材費の高騰は，レストラン等食費に係ることなので，リフト料金の見直しと因果関係がないように考えますが，いかがでしょうか。 市場価格との乖離についてですが，同規模（総滑走距離等）とあります。各スキー場での距離の表示としては，「コース総延長距離」「最長滑走距離」で表示しておりますが，「総滑走距離」とした理由はなぜでしょうか。総滑走距離と文章表現すると知らない方は，最長滑走距離と勘違いすると思いますので，「コース総延長距離」に正すべきと思いますがいかがでしょうか。 コース総延長距離が類似した「星野リゾートトマムスキー場」「富良野スキー場」を類似参考として料金改定を考えているようですが，両スキー場ともナイター営業，ホテル設備の充実などカムイスキーリンクスと全く営業形態が違うと思います。しいて比較するのであれば，立地条件，営業形態が似ている札幌国際スキー場ではないでしょうか。 シニア料金の改定についてですが，「シニア＝高齢者」を意味すると思いますが，日本政府は 65 歳以上が高齢者と定義していると思いますので，近郊スキー場のシニア料金に合わせての文言は旭川市の独自性の考え方がないように思われますがいかがでしょうか。	「食材費」はリフト料金とは関連しませんが，消費者物価指数の例示として，また「総滑走距離」は，ゲレンデ維持経費を比較するため記載していますが，いずれにせよ表現等については今後の参考とさせて頂きます。 今回のリフト利用料金の見直しは，昨今の物価高騰に伴う運営費の増額を背景の一つとしております。 カムイスキーリンクスは，星野リゾートトマム，富良野スキー場と同程度のゲレンデ維持経費が発生していることから，各スキー場のリフト利用料金を参考にしたものです。 シニア料金の対象年齢引き上げにつきましては，近郊のスキー場を参考にしたほか，内閣府が公表している「高齢社会白書」では 65 歳以上が高齢者の目安とされていること。また，公的年金の受給開始は 65 歳以上となっており，定年延長も 65 歳に延長されることから見直すものです。 小学生料金は，スキーの普及，ジュニア育成の観点から，各シーズン券は，市民及び近隣市町村の方が利用しやすいよう改定率を抑えた上限額の設定として

	［意見］ 　リフト料金値上げについては，物価高騰による維持管理上，安全面でやむを得ないと思いますが，道北地方のスキー場では，中学生以下のリフト料金が無料なスキー場もあり，スキー人口拡大に貢献しているスキー場もあります。スキー人口の拡大，地域住民の利用促進の考える上では，観光客（インバウンド・一般客含め）と地域住民との２重価格（地域割引）も盛り込まれても良いのではないかと考えます。 　また，カムイスキーリンクスの運営経費の増加に見合った料金改定なら理解いたしますが，なぜ道内のスキー場と見比べてのリフト料金改定の査定をしているかはなはだ疑問に考えます。 　事業計画があって採算ベースで押さえた結果，リフト料金の値上げを検討するのが一般的と考えます。 　トマム・富良野のスキー場の料金と同レベルにしたいがための「リフト料金の見直し案」としか読み解くことができませんのでもう少し慎重に料金改定について考えるべきと考えます。	おります。 　また，市民及び近隣市町村の方の利用促進を考え，１時間あたりの単価が安く，シーズン中に日付をまたいで利用できる２０時間券を新たに導入します。 　今後，当施設が将来にわたって多くのスキーヤーに安全かつ快適に御利用いただけるよう，料金の見直しが必要であることを御理解いただきますようお願いたします。
７	カムイスキーリンクスリフト料金値上げについて，あまりにも高額な金額に大変衝撃を受けております。 　私個人としても，スキーが好きで毎日通っております。 　将来的にリゾート化を目指しているのはわかりますが，スキー場付近を見渡しても宿泊施設も，カフェ，人が集まるようなものが何もなく，スキー料金値上げだけでリゾート化とはどういうことなのでしょうか。 　何年も自宅から通っている毎年冬を楽しみにお金を貯めて，オープン時から通っているローカルスキーヤーや，学生は，簡単にチケットを買	カムイスキーリンクスを御利用いただきありがとうございます。 　今回のリフト利用料金の見直しは，昨今の物価高騰に伴う運営費の増額を背景の一つとしております。 　料金改定により得られた財源を元に，利用者にとってより魅力的で楽しい施設となるよう指定管理者と共に努力して参りますので御理解のほどお願いいたします。

	うことが出来なくなる方も出てくると思います。 　海外から集客もわかりますが，またコロナのような時が来た時に海外のお客様は減少していきます。その時にローカルなお客様がいないとスキー場自体がだめになってしまうのではないでしょうか？ 　いい雪のいい山のスキー場でお客様にも優しい金額でのプレゼン方法はたくさんあると思います。ニセコやキロロと同じラインで行くのであれば，周辺地域もしっかり考えてからの決定であってほしいです。 　今回の値上げには反対です。ご検討のほどよろしくお願いします。	
８	カムイスキーリンクスの料金改定に関して，やむを得ないと考えます。 　但し，これは富良野，トマム同様の全国区(インバウンドを含む)のスキーリゾートとして運営していく前提であるべきと考えます。 　つまり，単に値上げだけして設備は現状のまま，サービスはローカルのままであってはダメと考えます。 　カムイは標高差 600mで，富良野より少し小さいが，トマムと同程度有ります。しかし，旧コースも有るものの，コースバリエーションが少し少ないです。総滑走距離が同レベルとの DATA ですが，富良野トマムとも，２つのピーク規模にゴンドラだけでなく，クワッド２本や他のリフトで広がりの有る「滞在型リゾートスキー場」です。 　カムイはゴールドコースなど，非常に優れたコースは認めますが，地元以外の客を取り込むには足りていない「半分ローカルの規模感」の「中規模スキー場」の印象で，現時点富良野などよりは安価であるべき。地元客に 180%値上げは割が合いません。 　例えば，豊里方面に下る斜面も非常に良いので，ここへ降りれるコー	カムイスキーリンクスを評価いただき誠にありがとうございます。 　御提案を参考としながら，指定管理者と新たなサービス導入の検討，カムイスキーリンクスの PR に取り組み，より多くの方に利用いただけるよう，利用者の安全及び良質なサービスの向上を図って参ります。 　今回のリフト利用料金見直しは，昨今の物価高騰に伴う運営費の増額を背景の一つとしております。 料金改定により得られた財源を元に，利用者にとってより魅力的で楽しい施設となるよう指定管理者と共に努力して参りますので御理解のほどお願いいたします。

スとリフトを増設できれば，富良野以上になるかもと思います。また，山頂東斜面をバックボウルとして活用するなどしてオフピステを増やすなど特徴を打ち出して全国にアピールするべきです。

また，現時点スキーインアウトのできるホテルが無く，旭川から路線バス等で通うのはデメリットで，本州の客ならば旭川市ステイでカムイへバスは面倒であり，翌日は富良野になると思います。もちろん，全国でまれな素晴らしい特徴を知っている一部のファンも居ますが,，

そこで，ハード面の追加整備も期待したい所ですが，全国規模の営業を行ってください。本州のスキー客は知らない人も多いですが，一度行けばカムイの素晴らしさを理解します。

札幌国際と同額のバスパック料金を設定して，札幌の客も呼んでください。バス時間が札幌国際と同程度なのを知らない客は多く，集客の余地は大きいはず。札幌のホテルに滞在してニセコよりもカムイを選ぶ旅行客も増えると思います。これを広く認知させましょう。

２年後の最終料金との事ですが，20 時間券 26000 円は 4～5 日行ける地元者向けです。ですが，最初の支払いに 26000 円はハードルが高いです。7000 円の一日券を購入した人は，２日目，３日目までは半額にする等にしては？？実質売上は減らないと思います。(旅行者も使えて，2～3 日目リピートの動機付けになる)

兎に角，料金改定をするにしても，旭川市ホテル宿泊者割引や，1DAY バスパック，昼食付きリフト券等，多彩な券種を展開して，富良野やトマムよりも利用し易いスキー場にして，新たな客を取り込まなければ高くて結局ジリ貧になります。

	まずは全国，全世界のスキーファンにカムイの素晴らしさを知って貰うのを同時に進めて頂きたいと思います。それを平行に行えられればリゾート並みの改定料金は受け入れられると思います。	
９	今回のリフト料金改定について一定の理解はできます。 しかし，他のスキー場の比較には，多少の無理があると思います。他のスキー場にある施設がリンクスにはなく，規模だけでの比較には賛同できません。値上げについて，３時間券，市民割（希望者のみ）等の導入を提案します。 また，白樺コースがシーズン中ほぼ使用できないため，せめて半分程度は使用したいです。特にポール設置については，どのコースにもポールがあり，滑る斜面がほぼないことがあります。この機会に検討してください。 帰り道について，特に下り坂においては，砂まきを十分にしてほしいです。安全のため，ぜひよろしくお願いします。	今回のリフト利用料金の見直しは，昨今の物価高騰に伴う運営費の増額を背景の一つとしております。 カムイスキーリンクスは，星野リゾートトマム，富良野スキー場と同程度のゲレンデ維持経費が発生していることから，各スキー場のリフト利用料金を参考にしたものです。 料金改定により得られた財源を元に，利用者にとってより魅力的で楽しい施設となるよう指定管理者と共に努力して参りますので御理解のほどお願いいたします。 御提案・御意見につきましては，指定管理者と共有し，今後の参考とさせて頂きます。
１０	昨今の物価の上昇に対し，料金の見直しは仕方のないことだとは思いますが，当該スキー場で活動する指導者が，シーズン券を購入する場合の割引がなくなることが疑問です。市内の他のスキー場では，発売期間に関係なく指導者に対しての割引が設定されていますが。カムイスキーリンクスでは，発売期間が限定されています。 また，業界団体主催の行事について，役員に対して，昨年までは減免申請で対応されていましたが，料金改定に伴いその対応がなくなるのであれば，行事そのものの開催が困難となる可能性もあります。スキー人	御意見につきましては，指定管理者と共有し，今後の参考とさせて頂きます。 なお，指導者や合宿・大会等の関係者へのリフト利用料金割引につきましては継続いたします。 今後，当施設が将来にわたって多くのスキーヤーに安全かつ快適に御利用いただけるよう，料金の見直しが必要であることを御理解いただきますようお願いたします。

	ロの回復，ジュニアの育成を目的に活動を行うことが困難となる可能性もあります。 　現にカムイスキーリンクスの置かれる環境は，素晴らしいと思いますが，今回の料金改定で，市民，近隣住民は利用しづらくなるような気がします。 　関連団体行事役員への減免，参加者の合宿券適応については，現状を維持できるようお願いしたいです。	